平 成 ２９ 年 度
創立７０周年記念

燦然と輝く
受賞される方々

平成３０年２月２１日

公益財団法人 静岡市体育協会

あ　い　さ　つ

本日ここに、平成29年度公益財団法人静岡市体育協会の表彰式が盛大に挙行できますことを誠に喜ばしく思います。

この度、公益財団法人静岡市体育協会は昭和23年３月に設立して以来、加盟団体の皆様とともに歩み続け、お陰様で70周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様方の熱意並びにご支援、ご指導の賜物と心より感謝いたしております。

この記念すべき年に、功労章、優秀指導者章、優秀選手章、優秀団体章、そして創立記念表彰を受章される皆様方は、永年にわたり様々な形で本市スポーツ界や当協会の発展にご尽力された方、次代を担う選手の指導育成に貢献された方、日々努力・精進が実り数々の大会で優秀な成績を収められた方々です。この受章を機に、今後さらなる活躍をご期待申し上げます。

本年は、隣国の韓国にて、平昌オリンピック・パラリンピック冬季大会が開催されます。そして2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。選手の皆さんは、この大きな舞台を目指し、心身共に日々切磋琢磨されていることと思います。目標を達成するために、大きな壁も乗り越えていくという試練があります。それは決して容易なことではなく、その時に経験したことや学んだことは、後の人生の糧となるものです。競技者、それを多方向からサポートする者、一視聴者など、立場はそれぞれ異なりますが、感動する、涙する、励まされるという瑞々しい感情が湧き上がる様は、まさにスポーツの醍醐味であろうと思います。

さて、当協会は、静岡市スポーツ推進計画で掲げています『スポーツの推進による健康で豊かな生活の実現』の基本理念を、静岡市と共有し、『市民一人１スポーツ』の実現を目指し、種目別大会やスポーツイベントの開催、指導者育成などの事業を実施しております。また、指定管理者として中央体育館をはじめとした市内９つのスポーツ施設の管理運営をしております。今後も、当協会が掲げる目標達成のために、更なるスポーツの普及と振興に努め、体育協会としての役割を担っていきたいと考えております。

日々変化の激しい時代を迎え、我々体育協会もその影響を受け、厳しい財政状況にあることは否めません。皆様方の一層のご支援とご協力を賜り、当協会がますます充実発展し、市民の皆様方の期待に応えられる団体となりますよう、役員をはじめ組織が一丸となり努力いたしてまいる所存であります。

結びにあたり、皆様方のますますのご活躍とご健勝を祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。

平成30年２月21日

公益財団法人静岡市体育協会
会　長　　小嶋　善吉

功　　劳　　章

功　労　章

（公財）第 61 号

中　島　久　之

静岡市弓道連盟

清 水 弓 道 教 室	指導員	平成 8 年 4 月　～　現　在
静 岡 市 弓 道 連 盟	副会長	平成23年 4 月　～　現　在

昭和56年、旧清水市体育協会が開催する「初心者弓道教室」に入り、鍛錬を重ねる。その後、平成8年に五段取得後、清水弓道教室の指導員となる。

平成21年からは、それまでの実績が評価され、静岡市立清水商業高等学校の外部弓道指導員となり、高校生の指導を務める。

平成15年に静岡市と清水市が合併した際に、静岡市弓道連盟理事に就任。その後、平成23年に副会長の職務に就く。現在は、静岡県弓道連盟中部地区会の役員も務め、静岡市と静岡県の弓道の発展に尽力している。

また、組織運営や指導に励む傍らで、自己の研鑽を忘れず、平成15年に錬士を、平成17年には六段と教士の称号を授与されており、その多岐にわたる活躍は他の模範として、ふさわしいものである。

功　労　章

（公財）第 62 号

阿　部　　誠

静岡市剣道連盟

静岡市剣道連盟	理事長	平成23年 4 月　～　平成25年 3 月
〃	副会長	平成25年 4 月　～　現　在

昭和49年より、現在に至るまでの永きにわたり、中学生をはじめとする青少年の指導者として、剣道を通じた人間形成と、基礎基本を大切にした正しい剣道の伝承と普及発展を念頭に指導を行う。

静岡市剣道連盟においては、理事長、副会長などの要職を歴任し、連盟運営の重責を担っている。特に、選手強化委員長として、小・中学生の強化と技術力向上に努め、中学生リーダーや若手指導者の育成において成果を上げたことは特筆に値する。

更に、社会体育の場においても剣道の魅力を伝えることで普及発展に努めるなど、青少年の健全育成と後進の指導における功績は多大なものがある。

また、選手としてもすぐれた技術を発揮し、静岡県や静岡市の代表として、全日本剣道選手権大会や、国民体育大会をはじめとする各種の大会へ出場し、顕著な功績をあげている。

功　労　章

（公財）第 63 号

大　石　一　博

静岡市山岳連盟

静岡市山岳連盟	理　事　長	平成16年 4 月　～　平成18年 3 月
静岡県山岳連盟	常任理事	平成18年 4 月　～　平成29年 3 月

静岡県山岳連盟傘下で最大規模の団体である、静岡県ワンダーフォーゲル会の会長として手腕を振るい、多くの事業を成功に導いてきたその功績は高く評価されている。

また、静岡市山岳連盟創立40周年記念誌「三角点」、創立50周年記念誌「明日も山に登る」の発刊に携わり、膨大な資料の編纂に多大な功績をあげた。

特に創立40周年記念誌はその内容が高く評価され、環境省から感謝状が贈呈されるなど、本連盟の名誉を大いに高めた。

静岡市山岳連盟においては、永年にわたり財政を担い、公私で培った能力を遺憾なく発揮、健全な財政運営に寄与した。

静岡市からの委託を受けて管理している「緑の道」「東海自然歩道」においても、率先して登山道の整備や指導票の正しい取付等を実践し、他の模範となっている。

功　労　章

（公財）第 64 号

望　月　保　次

静岡市サッカー協会

清水エスパルス	コーチ	平成元年10月　～　平成20年１月
東海大学付属静岡翔洋高等学校サッカー部	総監督	平成22年４月　～　平成29年３月

静岡県立清水東高等学校から日本体育大学へ進学し、卒業後に本田技研サッカー部の前身となる、本田浜友会へ入団。サッカー部創設後の初期には主将を務めるなど活躍。

その後、東海大学付属小学校に教諭として赴任し、少年サッカーの指導に熱心に取り組む。

昭和52年に東海大学第一高等学校サッカー部の監督に就任すると、チームを率いて全国高等学校サッカー選手権大会優勝をはじめ、多くの大会で輝かしい成績を残した。

また、日本を代表する指導者として名が高く、伊東輝悦、服部年宏、澤登正朗といった数多くの名手を輩出した。

その他にも清水エスパルスのヘッドコーチ、育成グループリーダーを歴任後、東海大学付属翔洋高等学校サッカー部の総監督に就任。長年にわたり、小学生年代からユース年代まで指導を行い、サッカーの発展に貢献した功績は多大である。

功　労　章

（公財）第 65 号

渡　辺　和　秀

静岡市柔道連盟

静岡市柔道連盟	理　事	平成 8 年 5 月	～　現　在
〃	常任理事	平成20年 5 月	～　平成26年 4 月

昭和46年、静岡刑務所に奉職と**同時**に柔道部へ所属。小谷澄之先生等に師事し、東京管区代表として、全国矯正施設対抗柔道大会を始め各種大会にて活躍。

昭和61年、現役選手引退後は、静岡刑務所柔道部の監督に就任し、柔道指導者として、多数の刑務官を指導するとともに、東京管内矯正施設対抗柔道大会等の審判員も務めた。

現在も、公益財団法人静岡市体育協会が主催する、中央体育館柔道中級教室の主任指導員として、その温厚な人柄と自らの経験を活かした指導により、中学生の健全育成に貢献している。

講道館柔道　六段

功　労　章

（公財）第 66 号

大　石　高　司

静岡市水泳協会

静岡市水泳協会	理　事	昭和56年 4 月	～　平成29年 3 月
〃	参　与	平成29年 4 月	～　現　在

小学校から大学まで水泳を続け、卒業後は草薙スポーツ教室協会に就職。永年にわたり各年齢層の競泳教室指導と、障がい児を対象とした「くじら教室」の指導にあたる。また、草薙スイミングクラブの主任コーチとしても活躍し、多くの子供たちに水泳の楽しさ、記録向上の喜びを伝えるとともに、主要大会で活躍する選手を多数輩出した。

昭和49年、日本水泳連盟競技役員となり、各種水泳大会に参加して大会運営に貢献した。特に出発合図の技術に優れており、その技術は後輩の模範となった。

昭和56年からは、静岡市水泳協会の理事として、協会運営、競技力向上、小中学校への講師の派遣など、あらゆる面で尽力。静岡市の水泳の発展に大きく寄与している。

功　労　章

（公財）第 67 号

長　島　可　並

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会	常 任 理 事	平成23年 2 月　～　現　在
静岡県ソフトテニス連盟	副 理 事 長	平成23年 1 月　～　平成26年 1 月

静岡県立静岡商業高等学校でソフトテニスを始め、全国高等学校総合体育大会や国民体育大会で活躍。社会人となってからは選手を続ける傍らで指導者として活躍し、特に地域でのジュニアや中学生のコーチとして指導力を発揮。

静岡市立南中学校に夜間照明設備が導入されたのちは、施設利用運営委員として愛好者の育成に努め、さらに、幅広い地域からの中学生を受け入れて教室を開催。技術の向上と競技人口拡大に指導力を発揮し、市大会はもとより県大会でも常に上位入賞を果たす優秀な選手を数多く輩出。競技力の向上に貢献している。

また、静岡市ソフトテニス協会の常任理事や静岡県ソフトテニス連盟の副理事長を務めるなど、組織の運営にも寄与している。

功　労　章

（公財）第 68 号

久 保 田 陽 一

静岡市テニス協会

静岡市テニス協会	理　　事	平成15年 4 月	～　平成29年 3 月
〃	事 務 局 長	平成23年 4 月	～　平成29年 3 月

氏は、清水市テニス協会の理事として協会運営に尽力し、静岡・清水の両協会の合併時には合併準備委員として円滑なる合併に大きく寄与した。

合併後は静岡市テニス協会理事として、会計・事務局長を歴任し、協会の統率と、発展に貢献した。氏の発案による新規事業も多く、そのいずれもが会員やテニスファンの支持を集めている。

また、ねんりんピック静岡市代表選考会においては、それまで静岡県テニス協会との共同開催であったものを市テニス協会単独で運営できるように尽力。さらに全国規模の大会である「日本平ベテラントーナメント」を開設・運営し、現在では遠方からも多くの選手が訪れるほど知名度のある大会となるなど、協会において果たした貢献は大きなものがある。

功　労　章

（公財）第 69 号

芹　澤　達　也

静岡市野球連盟

静岡市野球連盟	理　事	平成２年12月　～　現　在
〃	審判副部長	平成10年12月　～　現　在

永年にわたり、静岡市野球連盟の役員及び審判員として、軟式野球競技の振興・運営に尽力し、その発展に大きく貢献した。

平成９年には、事業部長に就任し、年間大会の予定、グラウンド確保や各週の日程等、運営に関した業務を誠実に行ってきた。

温厚な人柄であり、同僚やチームからの信頼も厚く、平成10年からは審判副部長及び、静岡県野球連盟審判技術指導員となる。

現在も若手審判員の良き相談役として後輩の指導育成に努めるとともに、現役として技術向上に励んでいる。

功　労　章

（公財）第 70 号

石　野　吟　策

静岡市陸上競技協会

(財)静岡市体育協会	評　議　員	平成12年 4 月　～　平成18年 3 月
静岡市陸上競技協会	副　会　長	平成26年 1 月　～　現　在

大学卒業と同時に静岡市立富士見小学校に勤務し、小学生を対象とした陸上教室を開く。この陸上教室が原点となり、静岡市陸上競技スポーツ教室として現在も継続して開催されている。

富士見小学校に在職中に、県大会で優勝を果たすような優秀な選手を数多く輩出。その後、中学校に転勤し、教員生活を終えるまでの間、赴任先の各校で優れた選手を多数発掘した。

静岡陸上競技協会においては、普及委員長や総務委員長の重責を担い、協会の強化・普及に尽力している。

指導者として、小中学生の指導において誰もが認める輝かしい功績をあげ、協会においても重要な実績を積み重ねており、その活躍は多大なるものである。

功　労　章

（公財）第 71 号

杉　本　　弘

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会清水支部	副 理 事 長	平成16年１月　～　平成24年１月
〃	副　会　長	平成24年１月　～　現　在

氏は昭和49年に公認審判員資格を取得し、ソフトボール活動を開始。以降、清水支部はもとより静岡県ソフトボール協会の主要メンバーとして、日本女子ソフトボールリーグ帯同審判員や、静岡県開催の第58回国民体育大会において、審判主任を務めるなど活躍。平成20年には、静岡県ソフトボール協会審判副委員長の重責を担った。

支部においても平成9年に審判委員長として大会運営並びに統率指導にその力を発揮し、その後、審判指導担当として後進の育成に邁進する。

現在も副会長として協会の運営に尽力する一方で、審判員として活躍。ソフトボールの普及振興に骨身を惜しまずに活動している。

功　労　章

（公財）第 72 号

寺　尾　昭　子

静岡市スケート協会

静岡市スケート協会　　監　　事　　平成23年 4 月　～　現　在

狐ヶ崎ヤングランドのスケート場が営業していた時期に日本スケート連盟の準指導員資格を取得し、清水市スケート協会をはじめとした各種スケート教室で指導を行う。幼児から父兄まで幅広い年代の初心者を指導して競技人口の拡大に努めたほか、フィギュアスケートの初級・中級の選手の育成と技術向上にも心を砕き、全国大会をはじめとした各種大会に選手を送り出した。

平成5年に狐ヶ崎ヤングランドが閉園となり、静岡市内周辺での活動ができなくなった後も甲府や野辺山まで足を運び、小中学生を中心に指導を行っている。また、指導技術の向上に余念がなく、限られた時間で効率良く指導を行うために、東京や神奈川などのスケート場に赴いて熱心に研鑽に努めている。

温厚な人柄で周囲からの信頼も厚く、円滑な人間関係の構築にも貢献しており、静岡市スケート協会ならびに静岡県のスケート界において欠かせない人物である。

功　労　章

（公財）第 73 号

水　鳥　一　夫

静岡市体操協会

静岡市体操協会	理　事	平成 6 年 4 月	～　平成11年 3 月
水鳥体操館	館　長	昭和58年 4 月	～　現　在

氏は、天理高等学校卒業後、静岡に帰省し、大工仕事をしながら市内の各中学校で指導を始める。

22歳からは静岡市中央体育館にて児童体操教室の補助指導員となり、ジュニア層への体操の普及と競技力向上に努めた。

昭和58年に水鳥体操館を設立し代表に就任。地域に根差し、多くの子供たちに体操の楽しさを伝え、正しい体操のコツを教えること、さらにはオリンピック選手の育成を目標として活動し今日に至る。

その間、卒業した子供は4,900名を数え、全国で活躍する選手を多数輩出した。すでに指導者として各分野で活躍している教え子も多く、なかでも水鳥寿思氏はアテネオリンピックで金メダルを獲得し、リオデジャネイロオリンピックでは監督として体操男子日本代表を金メダルに導くなど、輝かしい功績を残しており、その体操界における貢献は計り知れないものがある。

功　労　章

（公財）第 74 号

清　野　　勁

静岡ラジオ体操連盟

菖蒲公園毎日ラジオ体操会　　会　場　長　　平成16年 4 月　～　現　在

平成16年に先代の会場長の体調不良により後任として職務を引き継ぐ。会場長としてみずから率先して会員の増強に努め、正しい体操の普及に日夜尽力。また、連盟においても常任理事として事務処理などを行い、運営に貢献した。

町内会活動にも積極的で、子供たちの登下校時の交通指導等に協力するなど人柄も優れ、周囲からの人望も厚いことから、連盟においても他の模範として活躍している。

功　労　章

（公財）第 75 号

望　月　　博

静岡市空手道連盟

(公財)静岡市体育協会	加盟団体連絡協議会委員	平成27年 5 月　～　現　在
静岡市空手道連盟	理　　事	昭和47年 4 月　～　平成 3 年 3 月

少年時代に空手の道に入り、永年にわたり、研鑽を積み、昭和48年に静岡市中央体育館でスポーツスクールが始まると補助指導員として指導に携わる。指導者として活動する一方で選手としても活躍し、全国大会に出場するなど優れた成績を残した。選手を引退後は指導に専念し、これまでに培った経験を活かし、数多くの会員を指導育成してきた。

現在は北部体育館の指導責任者や東部体育館、南部体育館の指導員として活動するほか、自宅の道場にて多くの青少年を導き、多数の有段者を育て上げている。

平成12年にNPO法人日本空手松濤連盟総本部より、師範の称号を授与されており、その「空手に先手なし」の精神に基づいた指導、鍛錬は空手道の発展における見本となっている。

功　労　章

（公財）第 76 号

加　藤　　昇

静岡市合気道連盟

静岡市体育協会	評議員(現･加盟団体連絡協議会委員)	平成12年 4 月	～　現　在
静岡市合気道連盟	会　　長	平成15年 4 月	～　平成22年 3 月

幼少より剣術などの武道に勤しみ、合気道に至る。

静岡市体育協会加盟翌年の昭和46年に開始された、第１回合気道教室に道場派遣指導員として参加。昭和64年に師範代、平成15年に師範に就任して以降も今日まで46年にわたり、現場で合気道の指導と普及に活躍している。

現在、静岡市合気道連盟公認の指導員約40名で教室の指導運営を行っているが、その指導法や技法教授の基本は氏によるところが大きい。また、無形のために難しい、自身が持つ習得技法を後進に引き継ぐべく、日々尽力している。

静岡市体育協会においてもその人柄や人脈を大いに活かし、平成12年より評議員（現・加盟団体連絡協議会委員）を務めるなど、合気道のみならず、本市のスポーツ振興においても甚だ大きな功績を残している。

功　労　章

（公財）第 77 号

杉　山　一　夫

静岡市武術太極拳連盟

静岡市武術太極拳連盟	理　　事	平成16年 4 月	～　平成28年 3 月
〃	副 理 事 長	平成28年 4 月	～　現　在

旧清水市内の公民館で開催された武術太極拳の教室に参加し練習に励む。以降も研鑽を積み、清水太極拳協会の会員の増加に伴い指導員として活躍。さらに、導引養生功と健身気功の資格を取得し、自ら開いた教室でそれらを太極拳と共に指導している。

温厚かつ穏やかな人柄で指導の際も接することから、受講生にも好感を持って受け入れられている。

その後も日本武術太極拳連盟の公認B級指導員の資格を取得するなど弛まぬ努力をつづけ、培った技術を地域の人々の健康増進と太極拳の普及発展に活かしている。

また、静岡市武術太極拳連盟において副理事長を、清水太極拳協会では副会長の要職を担い、指導のみならず組織運営においても多大な貢献を果たしている。

功　労　章

（公財）第 78 号

塚　本　哲　男

静岡市スポーツ少年団

清水市スポーツ少年団	本 部 委 員	平成 4 年 4 月　～　平成17年 3 月
静岡市スポーツ少年団	本 部 委 員	平成17年 4 月　～　現　在

昭和46年、清水市の小学校教諭となり、少年サッカーの育成指導に携わり始める。

その後、サッカースポーツ少年団への登録団体の増加とスポーツ少年団大会開催の増加に伴い、市内チームの取りまとめ役となり、清水市スポーツ少年団本部委員となる。

同時期に清水サッカー協会の少年委員長や静岡県サッカー協会の少年委員として活躍し、サッカーの普及と振興に尽力した。

また、保護者を対象として、子供の育成に不可欠な、普及のための指導の在り方や家庭づくりを考えてもらうため、父親を中心とした育成会リーグを、母親を中心としたママさんの創設に関わり、「サッカーの街清水」を支えた。

静岡市との合併後も、静岡市スポーツ少年団本部委員として、青少年の健全育成ならびにサッカーを通じた生涯スポーツの普及振興に活躍している。

優 秀 指 導 者 章

優秀指導者章

（公財）第 142 号

柚　木　久　了

静岡市弓道連盟

中央体育館弓道教室　　指　導　員　　平成15年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 143 号

大　橋　清　子

静岡市弓道連盟

中央体育館弓道教室　　指　導　員　　平成9年8月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 144 号

石　川　廣　美

静岡市剣道連盟

静岡市剣道連盟　　副　会　長　　平成25年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 145 号

齋　藤　公　英

静岡市剣道連盟

静岡市剣道連盟　　理　　事　　平成23年４月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 146 号

赤　堀　　正

静岡市山岳連盟

静岡市山岳連盟　　常任理事　　平成21年４月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 147 号

渡　辺　恒　明

静岡市クレー射撃協会

静岡市クレー射撃協会　　理　　事　　平成14年４月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 148 号

森　　健　治

静岡市サッカー協会

静岡市中学校体育連盟　　第3種副部長　　平成25年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 149 号

岩　下　　潤

静岡市サッカー協会

清水エスパルスジュニアユース　　監　　督　　平成19年2月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 150 号

岡　本　雅　之

静岡市柔道連盟

静　岡　錬　心　館　　館　　長　　平成14年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 151 号

古　川　隆　士

静岡市柔道連盟

静岡市柔道連盟	常任理事	平成24年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 152 号

八　木　哲　宏

静岡市水泳協会

静岡学園中学校・高等学校	教諭・水泳部顧問	平成15年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 153 号

河　合　有　三

静岡市水泳協会

静岡市水泳協会	理　　事	平成23年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 154 号

中　村　　武

静岡市相撲連盟

静岡市相撲連盟	理　事	平成10年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 155 号

川　島　俊　昭

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会	常任理事	平成23年2月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 156 号

大　江　　晋

静岡市ソフトテニス協会

静岡県立清水東高等学校	男子ｿﾌﾄﾃﾆｽ部ｺｰﾁ	平成13年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 157 号

小　林　敬　子

静岡市テニス協会

静岡市ジュニアスクール　　指　導　員　　昭和59年４月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 158 号

津　田　俊　明

静岡市テニス協会

静岡市テニス協会　　理　　事　　平成17年４月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 159 号

田　原　雅　弘

静岡市バスケットボール協会

静岡市バスケットボール協会　　理　　事　　平成15年４月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 160 号

高　山　光　正

静岡市バスケットボール協会

静岡市バスケットボール協会　　理事・副理事長　　平成18年 4 月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 161 号

岩 ヶ 谷 博 利

静岡市バレーボール協会

静岡市バレーボール協会　　常 任 理 事　　昭和54年4月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 162 号

八　木　弘　枝

静岡市バレーボール協会

静岡市バレーボール協会　　常 任 理 事　　平成12年 4 月　～　平成28年 4 月

優秀指導者章

（公財）第 163 号

松　浦　　孝

静岡市野球連盟

静 岡 市 野 球 連 盟　　理　　事　　平成 6 年 1 月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 164 号

高　橋　清　美

静岡市野球連盟

静 岡 市 野 球 連 盟　　理　　事　　昭和51年 4 月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 165 号

吉　田　愼　二

静岡市ラグビーフットボール協会

東海大学付属静岡翔洋高等学校・中等部　　ラグビーフットボール部監督　　平成18年 4 月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 166 号

豊　田　博　幸

静岡市陸上競技協会

静岡市陸上競技協会	理　　事	平成25年1月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 167 号

大　澤　浩　子

静岡市陸上競技協会

静岡市立安東中学校	教諭・陸上部顧問	平成23年4月　～　平成28年3月

優秀指導者章

（公財）第 168 号

山　崎　美　都　次

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会	常任理事	平成28年1月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 169 号

佐　野　勝　美

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会	常任理事・放送部長	平成22年１月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 170 号

長　島　祐　三　子

静岡市体操協会

静 岡 市 体 操 協 会	理　　事	平成20年４月　～　平成22年３月

優秀指導者章

（公財）第 171 号

伊　藤　由　佳

静岡市体操協会

静 岡 市 体 操 協 会	理　　事	平成24年４月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 172 号

久 保 田 新 平

静岡ラジオ体操連盟

静岡ラジオ体操連盟　　顧　　問　　昭和54年4月 ～ 現 在

優秀指導者章

（公財）第 173 号

木 南 千 代 子

静岡ラジオ体操連盟

新通公園ラジオ体操会　　会 場 長　　平成8年4月 ～ 現 在

優秀指導者章

（公財）第 174 号

川　崎　　功

静岡市空手道連盟

(公社)日本空手協会静岡県本部清水南支部　　支 部 長　　昭和37年4月 ～ 現 在

優秀指導者章

（公財）第 175 号

長谷川 ひろみ

静岡市空手道連盟

静岡市空手道連盟　　会派代表　　平成16年4月 ～ 現 在

優秀指導者章

（公財）第 176 号

松 永 和 義

静岡市合気道連盟

静岡市合気道連盟　　監　　事　　平成20年4月 ～ 現 在

優秀指導者章

（公財）第 177 号

海 野 大 輔

静岡市トランポリン協会

静岡市トランポリン協会　　事務局長　　平成23年4月 ～ 現 在

優秀指導者章

（公財）第 178 号

沼　野　　敏

静岡市武術太極拳連盟

静岡市武術太極拳連盟　　理　　事　　平成19年 4 月　～　現　在

優秀指導者章

（公財）第 179 号

横　山　和　子

静岡市武術太極拳連盟

静岡市武術太極拳連盟　　評　議　員　　平成27年 4 月　～　現　在

優　秀　選　手　章

優秀選手章

（公財）第 19 号

是　永　　肇

静岡市水泳協会

大　会　名　　第30回全国健康福祉祭あきた大会
　　ねんりんピック秋田2017 水泳交流大会
期　　日　　平成29年 9 月 9 日～ 9 月11日
会　　場　　秋田県立総合プール（秋田県）
記　　録　　個人種目 バタフライ 60～64歳 男 25m　優勝

優秀選手章

（公財）第 20 号

芦 川 う ら ら

静岡市体操協会

大　会　名　　2017全日本ジュニア体操競技選手権大会
期　　日　　平成29年 8 月13日～ 8 月17日
会　　場　　横浜文化体育館（神奈川県）
記　　録　　女子1部 種目別 平均台　優勝

優秀選手章

（公財）第 21 号

杉　山　諒　将

静岡市体操協会

大　会　名　　2016第11回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会
期　　日　　平成28年11月19日～11月20日
会　　場　　北海道立野幌総合運動公園体育館（北海道）
記　　録　　男子 個人総合　優勝　　種目別 あん馬 鉄棒　優勝

大　会　名　　2017全日本ジュニア体操競技選手権大会
期　　日　　平成29年 8 月12日～ 8 月13日
会　　場　　横浜文化体育館（神奈川県）
記　　録　　男子Aクラス 個人総合　優勝　　種目別 平行棒　優勝

優秀選手章

（公財）第 22 号

岩　本　将　輝

静岡市体操協会

大　会　名　　2016第11回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会
期　　日　　平成28年11月19日～11月20日
会　　場　　北海道立野幌総合運動公園体育館（北海道）
記　　録　　男子 種目別 ゆか　優勝

優秀選手章

（公財）第 23 号

竹　澤　薫　子

静岡市体操協会

大　会　名　　2017全日本ジュニア体操競技選手権大会
期　　日　　平成29年 8 月12日～ 8 月13日
会　　場　　横浜文化体育館（神奈川県）
記　　録　　女子Aクラス 種目別 平均台　優勝

優秀選手章

（公財）第 24 号

佐　藤　俊　雄

静岡市グラウンド・ゴルフ協会

大　会　名　　第29回全国健康福祉祭ながさき大会
　　ねんりんピック長崎2016 グラウンド・ゴルフ交流大会
期　　日　　平成28年10月15日～10月17日
会　　場　　長崎市総合運動公園 かきどまり陸上競技場・補助競技場（長崎県）
記　　録　　優勝

優　秀　団　体　章

優 秀 団 体 章

（公財）第６号

清水エスパルスジュニアユース

監　督　　横山貴之

コーチ　　岩下　潤・小野木玲・掛川　誠

選　手　　野知滉平・井出龍志・加藤俊介・大塚亮介・田島詳基・花田耀祐・志村輔優・廣兼龍之介・杉村　駿・青島健大・宮原秀仁・田中芳拓・成岡輝瑠・柴　康大・東　廉・増田就太・小塩拳生・小川雄一郎・中里圭佑・三須大瑚・宇山翔太・菊池脩太・千葉寛汰・塩坂晃輝・鈴木奎吾

大会名　　ＪＦＡプレミアカップ2017

期　日　　平成29年５月３日～５月５日

会　場　　J-GREEN堺（大阪府）

記　録　　優勝

優 秀 団 体 章

（公財）第７号

静岡クラブシニア

監　督　　林富美男

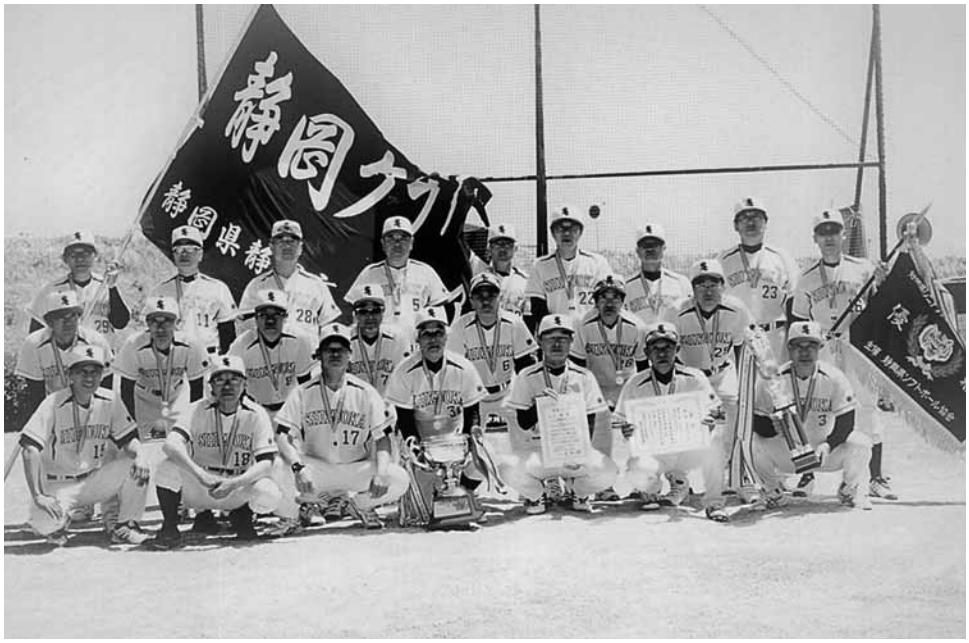
選　手　　望月義夫・栗山泰則・竹内敏雄・曲渕　伸・内野吉博・柳本　博・
柴　正美・若月　敬・沢田　勉・山﨑美都次・佐藤実次・田中義彦・
宮崎芳之・林富美男

大会名　　第29回全国健康福祉祭ながさき大会
ねんりんピック長崎2016 ソフトボール交流大会

期　日　　平成28年10月15日～10月18日

会　場　　なごみの里運動公園（長崎県）

記　録　　優勝



創 立 7 0 周 年 記 念 表 彰

創立７０周年記念表彰

（公財）第１号

鹿　又　清　士

静岡市弓道連盟

静岡市弓道連盟　　会　　長　　平成27年4月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第２号

長　倉　康　博

静岡市山岳連盟

静岡ケルン山岳会　　会　　長　　平成29年4月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第３号

勝　澤　　要

静岡市サッカー協会

NPO法人清水サッカー協会　　副　会　長　　平成24年4月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第４号

納　谷　義　郎

静岡市サッカー協会

静岡市サッカー協会　　副理事長・理事長　　平成17年4月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第５号

白　井　久　仁　彦

静岡市スキー協会

静岡市スキー協会　　事務局長　　平成22年6月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第６号

小　田　切　輝　夫

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会　　常任理事　　昭和58年2月　～　平成12年2月

創立７０周年記念表彰

（公財）第７号

市　川　　博

静岡市ソフトテニス協会

静岡市ソフトテニス協会　　副会長　　平成23年4月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第８号

（故）濱　村　和　幸

静岡市バスケットボール協会

西豊田ミニバスケットボールクラブ男子　　監　　督　　平成24年4月　～　平成29年9月

創立７０周年記念表彰

（公財）第９号

平　出　政　夫

静岡市バスケットボール協会

静岡市バスケットボール協会　　理　　事　　平成24年4月　～　平成27年3月

創立７０周年記念表彰

（公財）第10号

森　谷　敏　幸

静岡市野球連盟

静岡市野球連盟　　審判員　　昭和47年1月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第 11 号

高　橋　修　三

静岡市野球連盟

長田野球スポーツ少年団　　団長兼監督　　昭和 62 年１月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第 12 号

原　野　雄　二

静岡市野球連盟

安東野球スポーツ少年団　　団長兼監督　　昭和 59 年１月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第 13 号

大　村　一　雄

静岡市ラグビーフットボール協会

清水ラグビースクール　　校　　長　　平成 28 年４月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第 14 号

小　池　　浩

静岡市ラグビーフットボール協会

静岡市ラグビーフットボール協会　　副　会　長　　平成 17 年４月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第 15 号

田　中　二　三　男

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会　　理　　事　　平成 10 年１月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第16号

大　庭　宏　之

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会清水支部　　常任理事・会計部長　　平成22年1月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第17号

相　澤　英　夫

静岡市ソフトボール協会

静岡市ソフトボール協会　　常任理事　　平成24年1月　～　現　在

創立７０周年記念表彰

（公財）第18号

榎　本　修　三

静岡市グラウンド・ゴルフ協会

静岡市グラウンド・ゴルフ協会　　会　　長　　平成27年4月　～　現　在